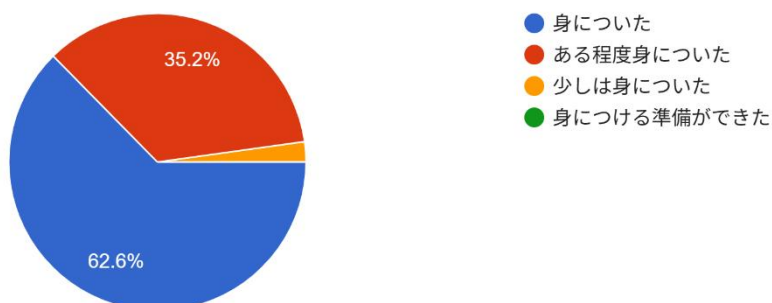


第2部 学習成果に関わる調査（児童福祉学科）（10問）

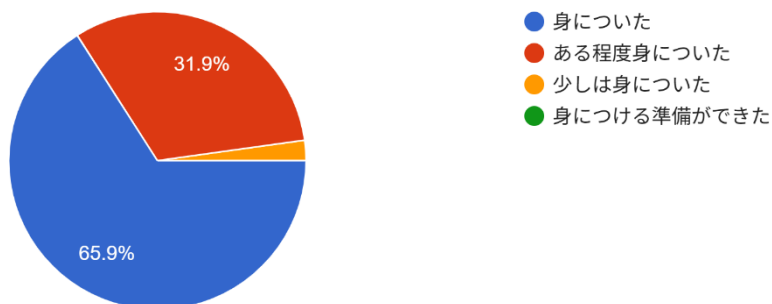
1. 保育・福祉の実践者としてふさわしい、挨拶、礼儀、マナー、言葉遣いを身につけ、信頼される人となる

91件の回答



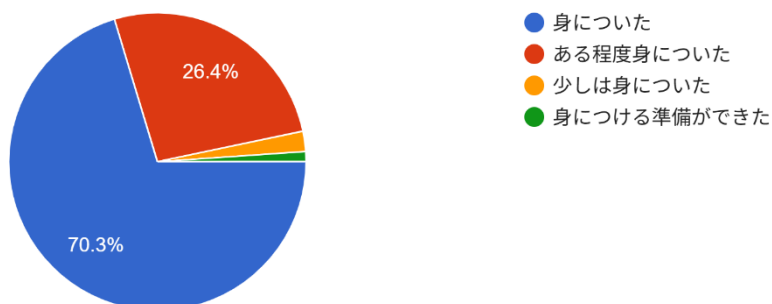
2. 建学の精神を基調として、高い倫理観を培う。子どもや利用者の人権を尊重し、より豊かな人生をささえることができる

91件の回答



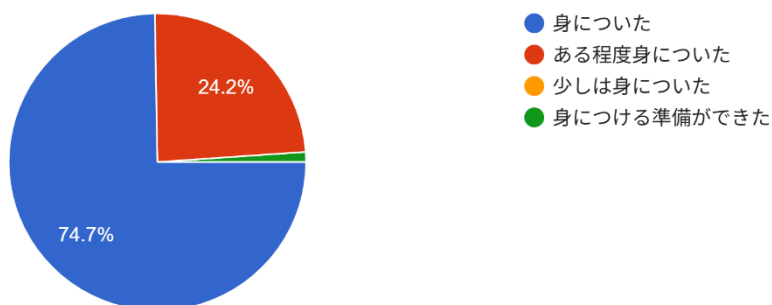
3. さまざまな人々が共生する社会の実現に向け貢献できる

91件の回答



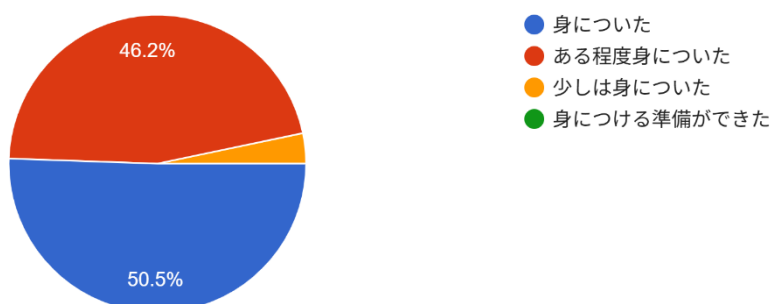
4. 思いやりの心で子どもや利用者に寄り添い、地域や社会の保育・福祉の発展に寄与できる人材として活躍できる

91 件の回答



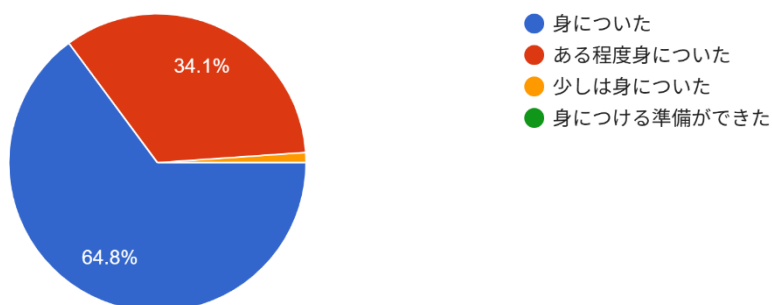
5. 文章表現力、読解力、数的推理を身につけ、健康・スケジュール管理に努めることができる

91 件の回答



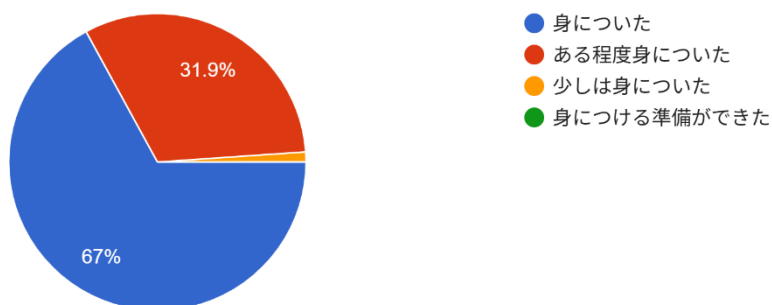
6. 保育・福祉に関するさまざまな知識と技能を習得する

91 件の回答



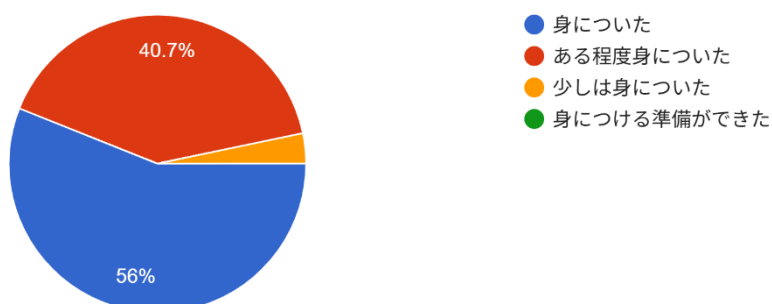
7. コミュニケーションスキルを身につけ、他者の気持ちに寄り添い、受容と共感をして支援することができる

91 件の回答



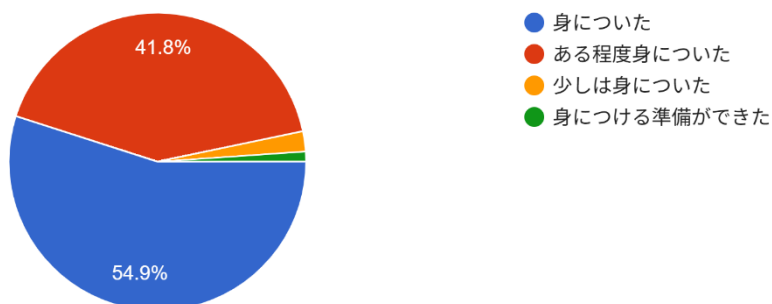
8. 課題に対し、身につけた知識や技能をもとに、情報収集や判断・分析ができる。多角的な視点から主体的に考えることができる

91 件の回答



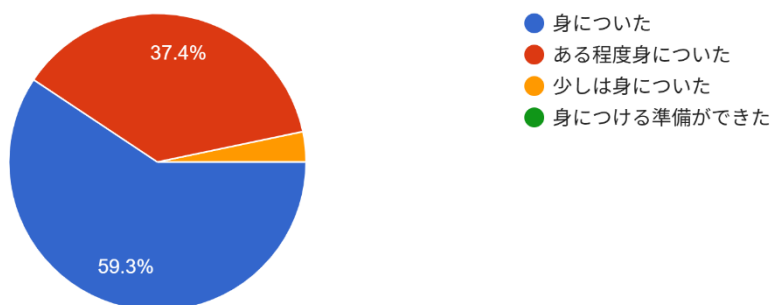
9. 各科目での学修の取組やボランティア活動等を通じて、保育・生活技術を身につけ、自らの考えに基づき主体的に行動することができる

91 件の回答



10. 授業、実習、ボランティア活動等で学んだことを生かし、保育・福祉の実践現場のニーズに合わせて保育内容を実践し、振り返ることができる

91 件の回答



以上